

# 乗松恵美 ソプラノコンサート

（きやんーときめくオペラの魔法）



出演者

ソプラノ  
乗松恵美  
Emi Norimatsu

ピアノ  
新崎誠実  
Narumi Arasaki

2023  
6/24 土

開演14:00  
[開場13:30]

田原文化会館 文化ホール

入場料 [全席自由] 一般: 1,000円 高校生以下: 無料

※4歳以下入場不可

●チケット販売開始

4月22日(土) 午前9時～ 田原文化会館

※発売日にチケットが完売しなければ、翌営業日から各チケット販売所でも販売します。  
チケットが完売した場合、当日券の販売はありません。

●チケット販売所

田原文化会館 TEL.0531-22-6061

渥美文化会館(農村環境改善センター) TEL.0531-33-1000

生涯学習課 TEL.0531-23-3635

●問合せ先

田原市生涯学習課 TEL.0531-23-3635 / 田原文化会館 TEL.0531-22-6061

曲目
大中寅一《椰子の実》
山田耕作《赤いんば》、《鐘が鳴ります》
（アメイジンググレイス）
Gブッティー《蝶々夫人》より ある晴れた日に ほか

※曲目は変更になる場合があります。



# 出演者 プロフィール

## 乗松恵美

ソプラノ  
Emi Norimatsu

公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト、  
藤原歌劇団団員

広島市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科ソプラノ専攻卒業。同大学大学院独唱科修了。京都市立芸術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了、博士(音楽)号取得。博士論文「ヒロシマを題材とした声楽作品によるアウトリーチ活動」。マダム・バタフライ国際コンクールin長崎 優勝。ひろしまフェニックス賞、広島文化賞新人賞受賞。広島市市政120周年記念式典に於いて、ソプラノ独唱。2009年テグ市(韓国)国際オペラフェスティバルに招待歌手として参加。

(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業、平成22、23年登録アーティスト。現在、同事業の支援事業アーティストとして継続登録。現在、故郷の広島を拠点に、各地で演奏活動を行う。特にソロリサイタルや文化庁子どものための芸術家派遣事業などでは、観客の目線に合わせたアウトリーチ演奏として定評があり、本格的でありながら親しみやすいクラシック音楽の普及につとめている。

声楽を、木原朋子、瀬山詠子、朝倉蒼生、高丈二、ウーヴェ・ハイルマン、折江忠道の各氏に師事。

モーツアルト《レクイエム》《戴冠ミサ》、ヘンデル《メサイア》、バッハ《口短調ミサ》、ハイドン《ネルソンミサ》、メンデルスゾーン《ラウダシオン》、ベートーベン《第九》《ハ長調ミサ》他、合唱曲のソリスト、オペラでは、ヴェルディ《椿姫》ヴィオレッタ、《アイーダ》アイーダ、《仮面舞踏会》アーメリア、プッチーニ《蝶々夫人》蝶々さん、《トゥーランドット》トゥーランドット姫、《ラ・ボエーム》ミミ、《修道女アンジェリカ》アンジェリカ、《ジャンニ・スキッキ》ネッラ、モーツアルト《フィガロの結婚》伯爵夫人、《魔笛》パミーナ、侍女I、《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・エルヴィーラ、ドニゼッティ《愛の妙薬》アディーナ、ビゼー《カルメン》カルメン、ミカエラ、J.シュトラウス《こうもり》ロザリンデ、マスカーニ《カヴァレリア・ルスティカーナ》サントウツア、レオンカヴァッロ《パリッシュ》ネッダ、ヴォルフ・フェッラーリ《イル・カンピエッロ》ガスパリーナ、ブランク《カルメル会修道女の対話》メール・マリー、芥川也寸志《ヒロシマのオルフェ》若い娘のちに看護婦、ジョルダーノ《メゼマリアーノ》シスター・パツィエンツァ、などで出演。キングレコード「越天楽のすべて('02年レコード大賞受賞)」でソプラノソロを務めCDデビュー。2013年、ファーストソロアルバム「consolo-コンソーロ」をリリース。日本演奏連盟、日本音楽学会、「ヒロシマと音楽」委員会会員。NHK文化センター、エリザベト音楽大学、比治山短期大学講師。ミリオンコンサート協会所属。藤原歌劇団正団員。



## 新崎誠実

ピアノ  
Narumi Arasaki

ドビュッシーを中心としたフランス近代作品や邦人作曲家作品をライフワークとし、他分野とのコラボレーション企画や、作品創作・ステージ演出などを数多く手掛ける。

沖縄県立芸術大学音楽学部卒業。パリ地方音楽院最高過程に審査員全員一致の第一位で入学、および最短2年の一等賞で卒業、演奏家デュプロムを取得。第11回おきでんシユガーホール新人演奏会オーディショングランプリ。第38回クロード・カーン国際ピアノコンクール(フランス)第1位、あわせてグッソ賞受賞などをはじめ、その他多くの国内外コンクール等で優勝、上位入賞を果たす。

全国各地の学校や地域施設でのトークコンサート・アウトリーチ活動、また絵本・朗読・美術・ダンス等とのコラボレーション企画など多方面からの音楽アプローチも積極的に取り組み、さらに近年ではソロを中心として、オーケストラとの共演や器楽アンサンブル、歌曲伴奏にも力を入れその活動は多岐にわたる。

2013年沖縄タイムス芸術選奨洋楽部門にて奨励賞授賞。

1st CD「ドビュッシーへの誘い～Préludes I～」発売中。

(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。沖縄県立芸術大学非常勤講師。